

# 第三次国有林野施業実施計画書

( 網走西部森林計画区 )

計画期間 ( 平成 2 1 年 4 月 1 日  
平成 2 6 年 3 月 3 1 日 )

策定年月日 : 平成 2 1 年 3 月 3 0 日

北海道森林管理局

## 目 次

1	国有林野の区画の名称及び区域並びに3機能類型及びタイプ別区域	1
2	施業群及び生産群の名称並びに区域、伐期齢又は回帰年、上限伐採面積又は標準伐採量、伐採箇所ごとの伐採方法及び伐採量並びに更新箇所ごとの更新方法及び更新量	1
	(1) 伐採造林計画簿	1
	(2) 水源かん養タイプにおける施業群別の面積等	1
	(3) 水土保持林の水源かん養タイプにおける施業群別の上限伐採面積	2
	(4) 資源の循環利用林の生産群別の面積	2
	(5) 資源の循環利用林の生産群別の標準伐採量	2
	(6) 伐採総量	3
	(7) 更新総量	4
	(8) 保育総量	4
3	林道の整備に関する事項	5
4	治山に関する事項	9
5	保護林及び緑の回廊の名称及び区域	11
	(1) 保護林の名称及び区域	11
	(2) 緑の回廊の名称及び区域	11
6	レクリエーションの森の名称及び区域	12
7	その他必要な事項	14
	(1) 施業指標林、試験地等	14
	(2) フィールドの提供	16

---

### 別表 レクリエーションの森等の個所別一覧

レクリエーションの森

レクリエーションの森以外の森林空間利用タイプ

- 1 国有林野の区画の名称及び区域並びに3機能類型及びタイプ別区域  
三機能類型の配置については、国有林野施業実施計画図（別添1）による。
- 2 施業群及び生産群の名称並びに区域、伐期齢又は回帰年、上限伐採面積又は標準伐採量、伐採箇所ごとの伐採方法及び伐採量並びに更新箇所ごとの更新方法及び更新量
  - (1) 伐採造林計画簿  
伐採・更新箇所ごとの伐採・更新面積及び方法等については、伐採造林計画簿（別添2）による。
  - (2) 水源かん養タイプにおける施業群別の面積等

（単位：ha）

区 分	面 積	取 扱 い の 内 容	伐 期 齢 又 は 回 帰 年	
			樹 種	
単 層 林 施 業 群	16,948	人為を積極的に加えることにより、単層状態の森林を造成・維持する。 【施業方法：育成単層林施業】	トドマツ	65年
			アカエゾマツ ・エゾマツ	80年
			カラマツ ・グイマツ	50年
			その他針葉樹	60年
長 期 単 層 林 施 業 群	15,050	人為を積極的に加えることにより、伐期の長期化を図り、単層状態の森林を造成・維持する。 【施業方法：育成単層林施業】	トドマツ	100年
			アカエゾマツ ・エゾマツ	120年
			カラマツ ・グイマツ	80年
			その他針葉樹	90年
複 層 林 施 業 群	1,827	人為を積極的に加えることにより、複数の樹冠層を有する森林を造成し、将来にわたり非皆伐状態を維持する。 【施業方法：育成複層林施業】	トドマツ	伐採始期 60年 伐採終期100年
			アカエゾマツ ・エゾマツ	伐採始期 70年 伐採終期120年
			カラマツ ・グイマツ	伐採始期 40年 伐採終期 80年
			その他針葉樹	伐採始期 50年 伐採終期 90年
混 交 林 施 業 群	10,749	必要により人為を加えることにより、広葉樹等の導入・育成を図り、針広混交林を造成・維持する。 【施業方法：育成複層林施業】	20年	
育 成 天 然 林 施 業 群	43,737	必要により人為を加えることにより、多様な樹種による複数の樹冠層を有する森林を造成・維持する。 【施業方法：育成複層林施業】		
天 然 生 林 施 業 群	24,530	天然力を活用することにより、森林を造成・維持する。 【施業方法：天然生林施業】		
計	112,840			

注) 林地面積の集計である。

計は四捨五入のため、必ずしも一致しない(以下の表についても同じ)。

(3) 水土保持林の水源かん養タイプにおける施業群別の上限伐採面積

(単位：ha)

施業群	単層林	長期単層林	複層林	混交林	育成天然林	天然生林
上限伐採面積	1,329	758	298	2,687	10,934	6,133

(4) 資源の循環利用林の生産群別の面積

(単位：ha)

区分	面積	生産目標等			伐期齢 又は 回帰年
		利用形態	樹種	目標径級	
単層林 生産群	506	一般材	トドマツ	22～38	65
			アカエゾマツ・エゾマツ	22～38	80
			カラマツ・グイマツ	22～38	50
			その他針葉樹	22～38	60
長期単層林 生産群	-	一般材	トドマツ	40～	90
			アカエゾマツ・エゾマツ	40～	110
			カラマツ・グイマツ	40～	80
			その他針葉樹	40～	90
複層林 生産群	-	一般材	トドマツ	22～38	100
			アカエゾマツ・エゾマツ	22～38	120
			カラマツ・グイマツ	22～38	80
			その他針葉樹	22～38	90
混交林 生産群	-	一般材	トドマツ	22～38	65
			アカエゾマツ・エゾマツ	22～38	80
			カラマツ・グイマツ	22～38	50
			その他針葉樹	22～38	60
育成天然林 生産群	33	一般材	トドマツ	22～38	20年
			アカエゾマツ・エゾマツ	22～38	
			カラマツ・グイマツ	22～38	
			その他針葉樹	22～38	
			ナラ・ウダイカバ・ダケカンバ・コナラ・シラカバ・セン・ヤブダモ	46～	
			クミ・アサダ・ホコ・キタダ・イナ	36～	
			サクラ類・シラカバ・ハン・ドク	24～	
			エゾユ・アサダモ	16～	
天然生林 生産群	61	一般材	トドマツ	22～38	
			アカエゾマツ・エゾマツ	22～38	
			カラマツ・グイマツ	22～38	
			その他針葉樹	22～38	
			ナラ・ウダイカバ・ダケカンバ・コナラ・シラカバ・セン・ヤブダモ	46～	
			クミ・アサダ・ホコ・キタダ・イナ	36～	
			サクラ類・シラカバ・ハン・ドク	24～	
			エゾユ・アサダモ	16～	
計	600				

注) 印は、「上木最終伐採林齢」、 印は、「択伐を開始する林齢」である。

(5) 資源の循環利用林の生産群別の標準伐採量

各生産群の面積が少ないことから、標準伐採量は定めない。

## (6) 伐採総量

(単位：m<sup>3</sup>、ha)

区 分		林			地		林地 以外	合 計	
		主 伐	間 伐	小 計	臨時伐採量	計			
水 土 保 全 林	国土保全タイプ		5,065	(1,539) 85,927	90,992	65,000	615,335	-	615,335
	水源かん養タイプ	単層林	9,692	(3,068) 162,847	172,539				
		長期単層林	2,768	(2,649) 147,025	149,793				
		複層林	1,690	(327) 18,435	20,125				
		混交林	1,170	(1,340) 68,432	69,602				
		育成天然林	6,732	(544) 37,832	44,564				
		天然生林	2,293		2,293				
		小計	24,345	(7,929) 434,571	458,916				
	計	29,410	(9,468) 520,498	549,908					
森 林 と 人 と の 共 生 林	自然維持タイプ								
	森林空間利用タイプ			(12) 427	427				
	計			(12) 427	427				
資 源 の 循 環 利 用 林	単層林		663	(86) 4,548	5,211	600	6,265	-	6,265
	長期単層林								
	複層林								
	混交林								
	育成天然林			(8) 454	454				
	天然生林								
	計		663	(94) 5,002	5,665				
合 計		30,073	(9,574) 525,927	556,000	65,600	621,600	-	621,600	
年 平 均		6,015	(1,915) 105,185	111,200	13,120	124,320	-	124,320	

注) 上段( )は、間伐面積である。

## (7) 更新総量

(単位：ha)

区 分		水 土 保 全 林			森 林 と 人 と の 共 生 林			資源の 循環 利用林	合 計
		国土保全 タイプ	水源かん養 タイプ	計	自然維持 タイプ	森林空間利用 タイプ	計		
人 工 造 林	単層林造成	4	62	66				10	76
	複層林造成		16	16					16
	計	4	78	82				10	92
天 然 更 新	天然下種第1類								0
	天然下種第2類	65	204	269					269
	ぼう芽更新								0
	計	65	204	269					269
合 計		68	283	351				10	361

## (8) 保育総量

(単位：ha)

区 分		水 土 保 全 林			森 林 と 人 と の 共 生 林			資源の 循環 利用林	合 計
		国土保全 タイプ	水源かん養 タイプ	計	自然維持 タイプ	森林空間利用 タイプ	計		
保 育	下 刈	918	3,548	4,466					4,466
	つる切り		31	31		1	1	5	37
	除 伐		21	21				3	25

### 3 林道の整備に関する事項

基幹・その他別	開設・改良	路線名	箇所（林班）	延長(m)	箇所数（改良）	備考
網走西部森林管理署						
基幹	開設	須藤の沢	335,339,341	3,000		遠軽町
		太平・南丸	1101～1103,1106,1107,1148,1149,1222,1224	4,000		遠軽町
	計	2路線		7,000		
その他	開設	51点沢林道3の沢線	1037	3,000		遠軽町
		5の沢林道2の沢線	241	2,000		遠軽町
		5の沢林道3の沢線	242	2,000		遠軽町
		アアリナイ	1047,1048	4,000		遠軽町
		ウラシマナイ林道2の沢線	327	2,000		遠軽町
		ニイタツ支流	304,306,307	2,000		遠軽町
		ニイタツ中沢	304	1,500		遠軽町
		丸金	277,279,281	3,000		遠軽町
		岩戸	322～324	7,000		遠軽町
		三沢	333	4,000		遠軽町
		上丸瀬布6号の沢	243,244,247	4,000		遠軽町
		上武利林道シットク線	1053,1056	1,500		遠軽町
		双山	1041,1042,1045	4,000		遠軽町
		足立の沢	372	2,000		遠軽町
		飛林	371	3,000		遠軽町
計	15路線		45,000			
基幹	改良	3の沢	1041～1045	700	1	遠軽町、路体強化
		51点沢	1035,1036,1038	900	1	遠軽町、路体強化
		5号の沢	239,240	300	1	遠軽町、路体強化
		5号の沢林道1の沢支線	239	200	1	遠軽町、路体強化
		伊奈牛	282～286	500	1	遠軽町、路体強化
		金白	285	800	1	遠軽町、路体強化
		ウラシマナイ	325,329,330,331	600	1	遠軽町、路体強化
		オロピリカ	230,233,234,236	1,200	1	遠軽町、路体強化
		ニイタツ	304,306,307,312	1,300	1	遠軽町、路体強化
		パンケ支湧別	2012～2014,2016,2017	400	1	遠軽町、路体強化
		雨降	1130	300	1	遠軽町、路体強化
		奥白滝	2076,2087,2088	600	1	遠軽町、路体強化
		高原	1128	200	1	遠軽町、路体強化
		砂金沢	366,367	300	1	遠軽町、路体強化
		三浦の沢	356	200	1	遠軽町、路体強化
		支湧別横断（右）	2015,2016,2020,2024,2026,2027	1,100	1	遠軽町、路体強化
		支湧別本流	2034～2036	900	1	遠軽町、路体強化
		支湧別本流林道二の沢線	2047,2049～2052	800	1	遠軽町、路体強化
		松田の沢	339,341	600	1	遠軽町、路体強化
		上武利	1048,1049,1051～1053,1056,1057,1061	1,600	1	遠軽町、路体強化
		須藤の沢	323,333,334	600	1	遠軽町、路体強化
		須藤左の沢	334,335	300	1	遠軽町、路体強化
		水車の沢	354	600	1	遠軽町、路体強化
		瀬戸瀬山	13,14	400	1	遠軽町、路体強化
		瀬戸瀬二股	18,19	700	1	遠軽町、路体強化
		生田原本流	343,346～350	900	1	遠軽町、路体強化
		生武	321	200	1	遠軽町、路体強化
		大山	330,331,343,344	1,000	1	遠軽町、路体強化

基幹・その他別	開設・改良	路線名	箇所（林班）	延長(m)	箇所数（改良）	備考
基幹	改良	湯がくれ	2007～2009	300	1	遠軽町、路体強化
		湯の沢	1110,1114,1118	1,000	1	遠軽町、路体強化
		鍋山（右）	1059,1060	300	1	遠軽町、路体強化
		鍋山（左）	1069,1070	200	1	遠軽町、路体強化
		八重越	356,357	300	1	遠軽町、路体強化
		八重里	356,357	400	1	遠軽町、路体強化
		武利意越	315,316,318,320,321	500	1	遠軽町、路体強化
		武利本流	1087,1088,1093～1096,1098	1,000	1	遠軽町、路体強化
		分岐	1065,1066,1071	700	1	遠軽町、路体強化
		幌加湧別	2102,2104,2112	500	1	遠軽町、路体強化
		野上	2～7,9,10	1,600	1	遠軽町、路体強化
		夕立の沢	359,360,361,362	1,300	1	遠軽町、路体強化
		立鉦の沢	288～290	700	1	遠軽町、路体強化
		又フボコマナイ	79,83	700	1	湧別町、路体強化
		西の沢	90,91	300	1	湧別町、路体強化
		中の沢	90～92	300	1	湧別町、路体強化
		東福島	94,96	500	1	湧別町、路体強化
		福島沢	92,93,95	700	1	湧別町、路体強化
			計	46 路線		29,500
その他	改良	17林班	317	400	1	遠軽町、路体強化
		18号沢	346,348,349,350	800	1	遠軽町、路体強化
		35点沢	1030,1031	400	1	遠軽町、路体強化
		58林班	358	100	1	遠軽町、路体強化
		5号の沢林道2の沢支線	241	200	1	遠軽町、路体強化
		6号の沢	243	200	1	遠軽町、路体強化
		74点沢	23,24	100	1	遠軽町、路体強化
		8林班	308	300	1	遠軽町、路体強化
		ウラシマナイ林道1の沢支線	326	200	1	遠軽町、路体強化
		ウラシマナイ林道2の沢支線	325,327	200	1	遠軽町、路体強化
		ウラシマナイ林道3の沢支線	328,329	200	1	遠軽町、路体強化
		ウラシマナイ林道4の沢支線	330	300	1	遠軽町、路体強化
		ウラシマナイ林道右の沢線	329	200	1	遠軽町、路体強化
		ウラシマナイ林道上の沢線	331	300	1	遠軽町、路体強化
		オロピリカ3号沢	226,227	200	1	遠軽町、路体強化
		カクレ沢	343,344	300	1	遠軽町、路体強化
		ニイタツプ支流	302	500	1	遠軽町、路体強化
		ニイタツプ林道4の沢線	304	200	1	遠軽町、路体強化
		伊奈牛2の沢	282	200	1	遠軽町、路体強化
		隠沢	115,116	500	1	遠軽町、路体強化
		奥生田原	346,351	400	1	遠軽町、路体強化
		温泉沢	10	200	1	遠軽町、路体強化
		開拓の沢	7	200	1	遠軽町、路体強化
		梶田の沢	336,337	300	1	遠軽町、路体強化
		岩魚沢	233	100	1	遠軽町、路体強化
		岩戸	324,326	200	1	遠軽町、路体強化
		京洛	339,340,342	100	1	遠軽町、路体強化
		金湧	284	200	1	遠軽町、路体強化
		見出の沢	346	200	1	遠軽町、路体強化
		荒川（上武利管理道）	1102,1106	400	1	遠軽町、路体強化
		上尻無の沢	2042	100	1	遠軽町、路体強化
		上武利林道シットク線	1056	200	1	遠軽町、路体強化

基幹・その他別	開設・改良	路線名	箇所(林班)	延長(m)	箇所数(改良)	備考
その他	改良	上武利林道ソケッピラ線	1052	200	1	遠軽町、路体強化
		上武利林道パンケ線	1058,1059	300	1	遠軽町、路体強化
		上武利林道ベナクシル線	1047	400	1	遠軽町、路体強化
		上武利林道左の沢線	1051	400	1	遠軽町、路体強化
		上武利林道銅指線	1052,1054	300	1	遠軽町、路体強化
		上武利林道背光線	1055	200	1	遠軽町、路体強化
		清里	355	200	1	遠軽町、路体強化
		千代田	116~118	700	1	遠軽町、路体強化
		川上	301,302	200	1	遠軽町、路体強化
		足立の沢林道支線	371,372	300	1	遠軽町、路体強化
		大黒沢	352,353	600	1	遠軽町、路体強化
		滝上	1126	200	1	遠軽町、路体強化
		中武利	1028	200	1	遠軽町、路体強化
		都鳥	15	200	1	遠軽町、路体強化
		湯の沢林道平牛線	1111,1112,1113	800	1	遠軽町、路体強化
		湯の里	5	400	1	遠軽町、路体強化
		銅の沢	2032,2033	500	1	遠軽町、路体強化
		銅鉦の沢	287	300	1	遠軽町、路体強化
		武利意越2の沢	318,320	200	1	遠軽町、路体強化
		武利意越3の沢	320	300	1	遠軽町、路体強化
		武利本流林道カクレ沢線	1082,1083	200	1	遠軽町、路体強化
		武利本流林道冷水線	1092,1093	200	1	遠軽町、路体強化
		分岐林道バクシナイ線	1067,1068	200	1	遠軽町、路体強化
		分岐林道ボンムリイ線	1063~1065	700	1	遠軽町、路体強化
		分岐林道分岐支線	1071,1072	500	1	遠軽町、路体強化
		豊原	308,309	300	1	遠軽町、路体強化
		落の沢支線	227,228	400	1	遠軽町、路体強化
		落の沢	227	200	1	遠軽町、路体強化
		ポンプシ	104	100	1	湧別町、路体強化
		計露岳	100,108	800	1	湧別町、路体強化
		志撫志	102	300	1	湧別町、路体強化
		上芭露	81	200	1	湧別町、路体強化
		清水沢	89,90	600	1	湧別町、路体強化
		西芭露	86,87	300	1	湧別町、路体強化
峠下	82	300	1	湧別町、路体強化		
峠下林道西山線	83	200	1	湧別町、路体強化		
峠山	84,85	200	1	湧別町、路体強化		
	計	69 路線		21,000	69	
網走西部森林管理署合計						
開設	基幹	2 路線		7,000	/	
	その他	15 路線		45,000		
	計	17 路線		52,000		
改良	基幹	46 路線		29,500	46	
	その他	69 路線		21,000	69	
	計	115 路線		50,500	115	

基幹・その他別	開設・改良	路線名	箇所(林班)	延長(m)	箇所数(改良)	備考
網走西部森林管理署西紋別支署						
基幹	開設	双牛右	1024	2,000		紋別市
	計	1 路線		2,000		
その他	開設	和訓辺左線	1013	2,000		紋別市
		上古丹17号沢	1050	1,000		紋別市
		上古丹4号沢左線	1065	1,000		紋別市
		立牛6線支線	1074	3,000		紋別市
		立牛23線		1,000		紋別市
		大西沢上線	1080	4,000		紋別市
		クチャンナイ堤の沢	1221	1,000		紋別市
		コムケ沢	5	3,000		滝上町
		小盤の沢	22	2,000		滝上町、作業道格上
		小屋の沢	27	2,000		滝上町
		27線沢	160	2,000		滝上町
		藤の沢	360	4,000		滝上町
		月見	361	2,000		滝上町
		オセウシ1の沢	371	3,000	滝上町	
計	14 路線		31,000			
その他	改良	宇津々和訓辺	1010	200	1	紋別市、路体強化
		和訓辺本流	1017	200	1	紋別市、路体強化
		上立牛40線	1037	100	1	紋別市、路体強化
		上立牛40線沢支流	1039	500	1	紋別市、路体強化
		上立牛35線	1046	200	1	紋別市、路体強化
		大西沢	1079	100	1	紋別市、路体強化
		クチャンナイ	1025	300	1	紋別市、路体強化
		パンケオチンナイ	9	100	1	滝上町、路体強化
		オサツナイ下二股沢	122	100	1	滝上町、路体強化
		滝奥56線沢	146	100	1	滝上町、路体強化
		151林班	151	400	1	滝上町、路体強化
		キツネ沢	315	200	1	滝上町、路体強化
		オセウシ5の沢	374	1,000	1	滝上町、路体強化
		オセウシ	376	500	1	滝上町、路体強化
		計	14 路線		4,000	14
網走西部森林管理署西紋別支署合計						
開設	基幹	1 路線		2,000		
	その他	14 路線		31,000		
	計	15 路線		33,000		
改良	その他	14 路線		4,000	14	
	計	14 路線		4,000	14	
森林計画区合計						
開設	基幹	3 路線		9,000		
	その他	29 路線		76,000		
	計	32 路線		85,000		
改良	基幹	46 路線		29,500	46	
	その他	83 路線		25,000	83	
	計	129 路線		54,500	129	

注) 災害復旧等緊急を要する改良については、指定箇所以外においても実行ができるものとする。

4 治山に関する事項

位 置	区 分	工 種	計 画 量	備 考
網走西部森林管理署				
2林班	保全施設	溪間工	1箇所	遠軽町
85林班	"	"	2箇所	湧別町
120～123林班	"	"	4箇所	遠軽町
285林班	"	"	1箇所	"
335林班	"	"	1箇所	"
1048～1051林班	"	"	4箇所	"
2098林班	"	"	1箇所	"
2118林班	"	"	1箇所	"
1074林班	"	山腹工	1箇所	遠軽町
1109林班	"	"	2箇所	"
16林班	保安林の整備	本数調整伐	4 ha	遠軽町
17林班	"	"	12 ha	"
19林班	"	"	4 ha	"
74林班	"	"	2 ha	"
90林班	"	"	5 ha	湧別町
104林班	"	"	9 ha	"
242林班	"	"	24 ha	遠軽町
262林班	"	"	12 ha	"
285林班	"	"	5 ha	"
286林班	"	"	6 ha	"
307林班	"	"	7 ha	"
323林班	"	"	35 ha	"
326林班	"	"	21 ha	"
330林班	"	"	38 ha	"
331林班	"	"	3 ha	"
333林班	"	"	36 ha	"
335林班	"	"	17 ha	"
343林班	"	"	3 ha	"
348林班	"	"	3 ha	"
353林班	"	"	9 ha	"
356林班	"	"	9 ha	"
1036林班	"	"	36 ha	"
1045林班	"	"	10 ha	"
1048林班	"	"	7 ha	"
1055林班	"	"	8 ha	"
1059林班	"	"	8 ha	"
1066林班	"	"	10 ha	"
1068林班	"	"	11 ha	"
1108林班	"	"	23 ha	"
2044林班	"	"	10 ha	"
2109林班	"	"	12 ha	"
2115林班	"	"	25 ha	"
網走西部森林管理署計	保全施設	溪間工	15箇所	
		山腹工	3箇所	
		計	18箇所	
	保安林の整備	植栽工	- ha	
		本数調整伐 計	427 ha 427 ha	

網走西部森林管理署西紋別支署				
17林班	保全施設	溪間工	2箇所	滝上町
128～134林班	"	"	5箇所	"
210林班	"	"	1箇所	"
318林班	"	"	5箇所	"
363林班	"	"	2箇所	"
371林班	"	"	2箇所	"
1080, 1082林班	"	"	2箇所	紋別市
1227, 1228林班	"	"	2箇所	"
1106林班	"	防潮護岸工	500 m	紋別市
網走西部森林管理署西紋別支署計	保全施設	溪間工	21箇所	
		防潮護岸工	500 m	
森林計画区合計	保全施設	溪間工	36箇所	
		山腹工	3箇所	
		防潮護岸工	500 m	
	保安林の整備	植栽工	- ha	
		本数調整伐	427 ha	
		計	427 ha	

注) 災害復旧等緊急を要する改良については、指定箇所以外においても実行ができるものとする。

5 保護林及び緑の回廊の名称及び区域

( 1 ) 保護林の名称及び区域

( 単位 : h a )

種類	名 称	新設・ 既設	面 積	位 置 ( 林 小 班 )	特 徴 等
林 木 遺 伝 資 源 保 存 林	網走西部森林管理署				
	北見アカエゾマツ10	H1既設	15.90	1088 ろ	アカエゾマツ遺伝資源の保存
	北見イヌエンジュ12	H1既設	20.58	3 と	イヌエンジュ遺伝資源の保存
	北見カシワ3	H1既設	102.69 16.76	112 ち つ	海岸カシワ林の遺伝資源の保存
	計		119.45		
	北見ウダイカンパ2	H1既設	2.50 6.95	226 は ほ	ウダイカンパの遺伝資源の保存
	計		9.45		
	北見シラカバ26	H3既設	2.81 4.94 1.79	266 は に 268 ほ	シラカバの遺伝資源の保存
	計		9.54		
	北見エゾマツ15	H1既設	8.52	344 し	エゾマツの遺伝資源の保存
	網走西部森林管理署西紋別支署				
	北見トドマツ1	H1既設	6.40	314 い	トドマツ遺伝資源の保存
	北見ミズナラ、 オオバボダイジュ、 ベニイタヤ5	H1既設	10.42	281 に	ミズナラ、オオバボダイ ジュ、ベニイタヤの遺伝資源 の保存
森 林 計 画 区 計	8箇所	200.26			
特 保 定 地 理 等	網走西部森林管理署				
	白滝流紋岩球顆	H5既設	3.00	2080 ほ	黒曜石の中に球顆が厚い岩 層を形成する特異な地形で、 学術的価値が高く、保護を図 る。
森 林 計 画 区 計	1箇所	3.00			
森 林 計 画 区 合 計	9箇所	203.26			

( 2 ) 緑の回廊の名称及び区域

該当無し

6 レクリエーションの森の名称及び区域

(単位：ha)

種類	名 称	新設・ 既 設	面 積	位 置 (林小班)	選 定 理 由	備 考	
自然 休 養 林	網走西部森林管理署						
	サロマ湖畔 自然休養林 (森林スポーツゾーン)* (風景ゾーン)	既設	105.14 358.46	別表 参照	鬱蒼とした原生的森林が 湖上に映える雄大な景観、 原生花園といった自然と親 しめる。	「*」は、保健 機能森林に該 当する森林	
			463.60				
	網走西部森林管理署西紋別支署						
	滝上溪谷 自然休養林 (自然観察教育ゾーン) (自然観察教育ゾーン)* (風景ゾーン)	既設	11.10 494.04 344.04	別表 参照	天然林が多く、広葉樹林 から針葉樹林へ移行する林 相が美しく、野生動植物の 観察に適し、樹海及び山岳 の眺望がすばらしい。	「*」は、保健 機能森林に該 当する森林	
小 計		849.18					
森 林 計 画 区 計		1箇所	1,312.78				
教 育 観 察 林	網走西部森林管理署						
	ひらやま 自然観察教育林	既設	0.95 1,098.58	別表 参照	総面積のうち約500haが高 山帯で、道東随一の貴重で 豊富な高山植物が展開し、 学術上からの価値がきわめ て高い。	「*」は、保健 機能森林に該 当する森林	
	小 計		1,099.53				
	森 林 計 画 区 計		1箇所	1,099.53			
森 林 ス ポ ー ツ 林	網走西部森林管理署						
	天 狗 岳 森林スポーツ林	既設	1.65 773.89	別表 参照	比麻良山、チトカニウシ 山、支湧別岳等100m以上の 山岳連峰が視野に入り、天 狗岳は夏山登山に利用され ている。	「*」は、保健 機能森林に該 当する森林	
	小 計		775.54				
	北 見 峠 森林スポーツ林	既設	780.66	別表 参照	エゾマツ、ダケカンバ等 の原生的森林に覆われ、林 床はチシマザサが密生して いる。国道333号線のシラカ ンバロードは旅行者の憩い の場であり、春から秋は森 林ハイキング、冬は早い時 期からの降雪によりクロス カントリースキーが可能で 道外からの利用も多く、年 間を通じたレクリエーショ ンの場である。	保健機能森林 に該当する森 林	
	森 林 計 画 区 計		2箇所	1,556.20			

種類	名 称	新設・ 既設	面 積	位 置 (林小班)	選 定 理 由	備 考
野 外 ス ポ ー ツ 地 域	網走西部森林管理署					
	北 大 雪 野外スポーツ地域	既設	373.37	別表 参照	高海拔のため降雪は早く、融雪は遅い。また、雪質が良く、12月から4月までスキーが楽しめる。小天狗岳(1,329m)からの眺めがすばらしい。	
	瀬 戸 瀬 野外スポーツ地域	既設	259.97	別表 参照	良好な雪質、雪量、長いシーズン、変化に富んだスロープ、温泉郷がある。	
	森 林 計 画 区 計	2箇所	633.34			
風     景	網走西部森林管理署					
	武利岳風景林	既設	1,214.04	別表 参照	大雪山系独特の森林景観と、高山植物の美しさ、変換に富んだ細い尾根、頂上からの大雪連峰及びオホーツク海の展望が美しい。	
	上武利風景林	既設	229.96	別表 参照	春から秋にかけて特有の森林景観をなし、市街を流れる武利川の奇岩、清流と森林が調和している。	
	山彦の滝風景林	既設	381.68	別表 参照	年間を通じ流量が変わらず、28mの高さから頭上に落ちる瀑布は、周囲の針葉樹林の静寂を破り、また自然景観が美しい。	
	網走西部森林管理署西紋別支署					
	浮島峠風景林	既設	30.44	別表 参照	高山湿原に浮かぶ浮島とそれを囲む原生天然林、その得意な自然景観と山岳の眺望がすばらしい。	
林	上紋峠風景林	既設	8.09	別表 参照	濃緑の絨毯を敷いたようなチシマザサの中に生育するダケカンバ林、藻瀬狩山の樹海と雄大な山岳眺望が美しい。	
	北見富士風景林	既設	425.88	別表 参照	高山性山岳の原生的森林と変化に富んだ数条の滝、溪谷等があり、山頂付近には多数の高山植物が生育している。	
	森 林 計 画 区 計	6箇所	2,290.09			
総 合 計		9箇所	6,891.94			

注) 備考欄の「保健機能森林に該当する森林」とは、「森林の保健機能の増進に関する特別措置法」に基づき、施設の整備を森林の施業と一体的かつ計画的に推進する森林のことを指す。

7 その他必要な事項  
 (1) 施業指標林、試験地等

(単位：ha)

種類	名称	設定年	面積 (h)	位置 (林小班)	備考
保 遺 存 伝 林 子	網走西部森林管理署				
	クロエゾマツ丸瀬布	昭和49年	6.98	7 か	林木の優良な遺伝子群を確保し、これを保存し、遺伝子補給源として活用することを目的に設定している。
	アカエゾマツ上武利A	昭和50年	5.05	1058 へ	
	アカエゾマツ上武利B	昭和51年	7.26	1059 へ	
	森林計画区計	3箇所	19.29		
検   定   林	網走西部森林管理署				
	試植検定林(北適応見3号)	昭和52年	0.97	4 そ	外国からの導入樹種、在来品種、その他育成品種の中で、実用化の可能性の高いものを現地に試植し、その生産性を確認するための林分である。
	試植検定林(北適応見5号)	昭和56年	0.60	2007 こ	
	一般次代検定林(北見5号)	平成4年	2.43	1028 ね	採種園の精鋭樹クローンを用いて造成された林分である。
	地域差検定林(北見8号)	平成4年	2.20	2001 ひ	各精英樹の家系が同じような生産能力を示す範囲を知り、種苗の合理的な配布区域を定めるために造成された林分である。
	網走西部森林管理署西紋別支署				
地域差検定林(北見7号)	平成4年	2.22	24 な	同上	
	森林計画区計	5箇所	8.42		
施   業   指   標   林	網走西部森林管理署				
	広葉樹高品質材等 生産施業指標林	平成3年	10.00	227 ほ	広葉樹高品質材の生産の指標とするための林分である。
		複層林施業指標林	平成11年	1.78	
	育成複層林施業指標林	平成12年	7.43	316 る	複層林施業の指標とするための林分である。
		平成13年	4.70	316 ぬ	
		平成10年	2.64	302 ち	
		平成13年	7.00	356 か	
		平成15年	1.00	302 る	
	間伐施業指標林	平成8年	3.93	344 ひ	通常の施業(間伐)の指標とするための林分である。
		平成9年	1.54	314 こ	
		平成9年	2.62	325 い	
		平成10年	3.22	302 り	
		平成13年	1.81	302 ひ	
	上層間伐施業指標林	平成11年	3.20	302 み	上層間伐の指標とするための林分である。
保育伐施業指標林	平成14年	13.57	343 と	保育伐の指標とするための林分である。	
	平成14年	6.05	343 え		
	平成14年	5.20	356 や		
育成天然林施業指標林	平成3年	6.45	348 か	天然下種第 類の取扱いの指標とするための林分である。	
	平成13年	9.75	349 お		
保残木施業指標林	平成3年	7.25	356 む	保残木の取扱いの指標とするための林分である。	



種類	名称	設定年	面積 (ha)	位置 (林小班)	備考
モデル林	網走西部森林管理署				
	水土保全モデル林	平成12年	2.64	302 ち	水源かん養機能の維持に配慮して複層林施業を実施したモデル林である。
			1.78	302 め	
	網走西部森林管理署 西紋別支署				
	水土保全モデル林	平成12年	0.51	1106 い	オホーツク海に吹き寄せる波風や流氷から後背地を守るために造成したモデル林である。
			0.52	1106 ろ	
			0.48	1106 ね	
0.49			1106 な		
計		2.00			
森林計画区計	2箇所	6.42			
森林計画区合計	41箇所	152.22			

(2) フィールドの提供

(単位：ha)

対象地 (林小班)	設定の目的	備考
網走西部森林管理署		
111 い~に イ~ハ、ヘ	遊々の森 (やすらぎの森)	事業主体：湧別町立芭露小学校 協定面積：105.02ha (区域面積：105.02ha)
森林計画区計		協定面積：105.02ha (区域面積：105.02ha)